

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 生活支援センターえがおⅡ

公表日 令和7年2月25日

利用児童数 13名

回収数 13

		チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13				開放的な空間で明るく子どものびのびと過ごしているように思います。	環境に配慮しながら広いスペースの確保ができるようになりました。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13				車椅子が室内へそのまま入るのでバリアフリーだと思います。	室内は木材をたくさん使用し、木の温もりを感じられる空間となっております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13				床に物がなく、整理整頓されている。	今後も整理整頓に努め環境を整えていきます。
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13				いろんな職種の方から連絡帳などで助言をいただき、色んな目線で携わっていただいている。	引き続き、看護師・理学療法士・保育士・児童指導員等の多職種で連携して支援して参ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13				面談を定期的に行っていたり、その際に悩み事や要望を入れて作成されています。	お子様と保護者様のニーズを伺いながら今後も計画を作成してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13				子どもと私達家族に寄り添って下さっている本人の為に計画だと思います。	今後も「本人支援」「家族支援」「移行支援」などを確認しながら皆様のお気持ちに寄り添った計画を作成してまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13				日々の連絡帳から様子が伝わり、活動の内容が分かります。	今後も連絡帳などを通して日々の様子などをお伝えできるように努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12			1	色々な活動の様子をお聞きするので工夫されていると思います。	引き続き、その日の子ども達の体調に合わせた、色々な活動を行ってまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	2	6		重症心身障害児のお子様は感染症のリスクが高く、難しい面もありますが慎重に検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13				計画・支援内容等を丁寧に説明していただいています。	今後も丁寧に説明できるように努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1			送迎時や入り口掲示板にて、提示・案内等していただいています。	今後は掲示だけではなく、SNSなども用いて情報提供させていただきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13				連絡帳で困りごとや休みや自宅での出来事等安心して伝え合うことができています。	今後も、連絡帳や送迎時などに様子や出来事などをお伝えしてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13				定期的に面談をしていただき、悩みや困り事等相談できています。	引き続き、保護者様から相談頂きやすいような環境作りにも努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13				子どもたちの成長、できたこと、楽しんでいたこと等伝えてくださいます。いろいろな目線での気づきも伝えて下さる。	今後もお子さまの日々の成長と一緒に見守っていただきたいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13				定期的な保護者同士の交流の場を作ってください。いろいろな行事を通してきょうだい児同士で交流できる、楽しめる行事を計画して下さっている。	今後も様々なイベントを企画してまいります。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13				その都度、迅速な対応をして下さり、安心して利用ができています。	遠慮なく、いつでもご相談ください。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13				こどものささいなことに気づいて下さり、楽しんでいた行事等を写真や様子を話して下さいます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13				ホームページやSNSも拝見しています活動の様子や日常の様子が見れて楽しんで拝見しています。毎月の手書きのえががお便りも可愛くて色々な情報があります。	引き続き、情報を発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13				訓練の様子をSNSや便りで拝見しています。安心して利用ができています。	引き続き、情報を発信していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13				避難ルートや保護者への引き渡し方法など知れるのもっと良い。	避難ルートの掲示や災害時の対応について面談時にお伝えできるようにします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			1	事故等の経験はないですが、朝の送迎時に必ず体調に変わりがないかたずねて下さります。怪我等にも気を付けて下さったり、丁寧に対応していただいています。	今後も保護者の皆様に丁寧に説明して参ります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13				通所を楽しみにしています。職員の声聞いて笑顔になります。	これからも安心して通所して頂けますよう努めて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13				えがおに着くと職員が笑顔で迎えて下さり、子どもも親も嬉しくなります。楽しい場所と理解しているようです。	これからも楽しく通所して頂けますよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				大変満足しています。職員同士も明るく、いろいろな話をしたり、聞いて下さったりするのでとても真実できる場所です。	保護者の皆様の貴重なご意見をもとに、今後も満足、信頼いただけるように努めて参ります。